# ８．フィリピンの動向

フィリピン

| | |
|---|---|
| 面積 | 299,404km$^2$（日本の 8 割の広さ） 7,109 の島がある。 |
| 人口 | |
| 首都 | マニラ |
| 人種 | マレー系が主体。他に中国系、スペイン系、及びこれらとの混血、更に少数民族等がいる。 |
| 言語 | 国語はフィリピノ語、公用語はフィリピノ語と英語。 |
| 通貨 | ペソ |
| 宗教 | 国民の 83%がカトリック、その他のキリスト教徒は 10%、イスラム教徒は 5%。 |
| 元首 | |

（略史）
1521 年　マゼランのフィリピン到着。
1571 年　スペインの統治開始
1898 年　米西戦争中の 6 月 12 日、アギナルド将軍が独立を宣言
　　米西パリ講話条約調印により、米の統治開始
1935 年　独立準備政府（コモンウェルス）発足
1942 年　日本軍政開始
1946 年　7 月 4 日、フィリピン共和国独立

**フィリピン経済の特徴**
・早くから工業化が進んだが、国内保護政策、政情不安でタイ、マレーシアに遅れをとった。
・　90 年代後半は回復傾向

**フィリピンの政治情勢**

1965 年　マルコス大統領就任（1972 年戒厳令布告）
1986 年　2 月革命によりアキノ大統領就任、マルコス大統領亡命
1992 年　ラモス大統領就任
1998 年　エストラーダ大統領就任
2001年　アロヨ大統領就任
2009 年　アキノ大統領（ベニグノ・アキノ３世）

## （Voice）フィリピン、最高の観光地に

2014/3/7 付日本経済新聞　朝刊

フィリピンのアキノ大統領は海外からの観光客が増えていることについて「世界でも最高の観光地の一つになろうとしている」と自信を示した。観光立国を目指す比政府は、マニラ湾岸に巨大カジノリゾートを整備。南シナ海の領有権争いを尻目に、中国からの観光客が急増している。ある米誌は 2012 年、中部ボラカイ島を観光面で世界で最も優れた島と認定。13 年の海外からの来訪者数は 470 万人と前年比 10%増えた。比政府は、16 年に 1 千万人を目標にする。

大統領は「海外からの旅行客の支出額は 10%近く増えている」と指摘。内需のけん引で高成長を達成する中、新たな成長の原動力として観光産業に期待をかけている。

（マニラ＝佐竹実）

フィリピンのおすすめ観光地

・Boracay　ボラカイ島

・Palawan　パラワン島（エルニド）

・the Banaue Rice terraces(Baquio) バナウエ・ライステラス「天国への階段」

http://www.japph.com/kokunaikannkou%20/banaue.html

・Corregidor　コレヒドール　マニラに近い。リゾートとしての開発が進む。